

図書館だより



NO.324 2025年5月号
(2025年5月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話 (0829) 20-0333
廿日市市下平良 1-11-1



ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/> ⇒ QRコードはこちら



臨時休館のお知らせ



図書館システム更新のため、以下の期間を休館いたします。

6月23日(月)~6月30日(月)

システム更新を行うことで、検索システムやホームページ等が新しくなります。
そのため、ホームページは6月22日(日) 19時からからアクセスできなくなります。
(7月1日(火) 9時から再開予定)

利用者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をいただきますよう、
お願いいたします。

システム更新後は、7月1日(火)から開館いたします。

《7月1日(火)の開館時間》

- ・はつかいち・大野図書館：9時~19時
- ・さいき図書館：10時~18時



《中央展示》
『山へ!!』

5月は新緑が美しい季節です。春から初夏にかけて木々が芽吹いて鮮やかな緑色となります。

自然の活気を感じるこの季節に山へでかけてみるのはどうですか？

登山の本や山に関する本を集めて展示しています。

今月の展示

《企画展示》
『朝食を食べよう!』



毎日、朝食をとれていますか？
朝食をとることで、生活リズムを整えたり、その日を元気に過ごせたり、集中力を高めたり、食べ過ぎを防げたり……さまざまなメリットがあります。

朝食や食育の本を集めて展示しています。

展示期間：4月25日(金)~5月21日(水)まで

さくらの小部屋 第56回



みなさん、こんにちは！

はつかいち市民図書館広報担当の はつかいちさくら です🌸

最近、図書館への資料の寄贈についてのお問い合わせが増えています。

そこで、寄贈の資料の受付について改めてご案内したいと思います！

すでにご存じの方はこの機会におさらいしてみてくださいね～

はつかいち市民図書館では、次の資料の寄贈を受け付けています。

- ・ 廿日市市や広島県に関する郷土資料
- ・ 子どもに関する本（児童書・絵本や児童研究書）
- ・ 発行1年以内の図書
- ・ 予約がたくさん入っている本（→4ページ参照）



詳しいことは図書館へお問い合わせください。

なお、寄贈いただいた資料は、図書館の蔵書とするか、本のリサイクル市に提供するかなどの処理を図書館に一任していただくこととなります。あらかじめご了承ください。

（※DVDの寄贈に関しては、著作権の関係で受け付けておりません）

新しく入った本(一般書)

図書館に新しく入った本の一部を紹介します。

『半信半疑のリテラシー』 プチ鹿島／著 扶桑社 070.4 フ

『フツサル入門』 鈴木崇志／著 筑摩書房 S134.9 フ

『地図で学ぶ世界史「再入門」』 伊藤敏／著 ダイヤモンド社 209 イ

『皇室とメディア』 河西秀哉／著 新潮社 288.4 カ

『歴史のなかの貨幣』 黒田明伸／著 岩波書店 S337.2 ク

『生命にとって金属とはなにか』 桜井弘／著 講談社 S464.8 サ

『なぜ酔っ払うと酒がうまいのか』 葉石かおり／著 日経BP 498.3 ハ

『90年、無理をしない生き方』 多良美智子／著 すばる舎 590.4 タ

『大阪・関西万博公式ガイドブック』 2025年日本国際博覧会協会 606.9 ナ

『やなせたかしの生涯』 梯久美子／著 文藝春秋 B726.1 ヤ

『日本語界限』 川添愛／著 ふかわりょう／著 ポプラ社 810.4 カ

『人生後半にこそ読みたい秀歌』 永田和宏／著 朝日新聞出版 911.1 ナ

『物語じゃないただの傷』 大前栗生／著 河出書房新社 F オ

『鳥の心臓の夏』 ヴィクトリア・ロイド=バーロウ／著 上杉隼人／訳 朝日新聞出版 933 ロ





『くらげのパポちゃん』

かこさとし/文 中島加名/絵 講談社 E/ナ

ある島の栈橋で、たくさんの人が町へ働きに行く少年を見送っています。それを海の中から見ていたくらげのパポちゃんは、少年の父親が戦争中、船と一緒に海に沈んだままなのを知り、遠い南の海へ探しに出かけます。

没後見つかった、かこさんの未発表の原稿に孫の中島さんが絵を描きました。かこさんの戦争を伝えるメッセージが込められた絵本です。

『はたらく動物病院』

吉田亮人/写真 矢萩多聞/文 創元社 E/ヨ

夫婦2人で切り盛りする小さな動物病院。朝6時、診察開始前に大型犬の散歩から始まり、夜9時の終了後もやることはいっぱいです。

今日は点滴を受けるミニチュアシュナウザーのゴエモンくんや異物を飲んだ柴犬のハナちゃんらがきました。

朝から晩までのその人の仕事や暮らしを見つめる白黒の「写真絵本はたらく」シリーズの1冊。全てふりがな付き。



日本や世界のおはなしを  で聞いてたのしもう!!

5さいから大人のための
ストーリーテリングのおはなし会

おはなしたまてばこ

奇数月の第3土曜日 10時30分～ (約30分)

2025年 5月17日(土)、7月19日(土)

9月20日(土)、11月15日(土)

2026年 1月17日(土)、3月21日(土)

対象：5歳～大人 場所：はつかいち市民図書館内 おはなしのへや (会議室)
定員はありません。直接会場へお越しください。

ろうそくに火を灯して、日本や世界の昔話や創作物語を語って聞かせる、絵本の読み聞かせとはひと味がうおはなし会です。

耳を澄ませて、頭の中で想像して楽しんでみませんか?
親子でも大人だけでも、初めての方も大歓迎です!



👑 予約ベストランキング 👑

☆☆☆☆☆☆ はつかいち市民図書館で予約の多い本を紹介します。 ☆☆☆☆☆☆

1. 「カフネ」

(阿部暁子／著 講談社)

2025 年本屋大賞

2. 「成瀬は天下を取りに行く」

(宮島未奈／著 新潮社)

2024 年本屋大賞

3. 「架空犯」

(東野圭吾／著 幻冬舎)

4. 「C 線上のアリア」

(湊かなえ／著 朝日新聞出版)

5. 「クスノキの女神」

(東野圭吾／著 実業之日本社)

6. 「月収」

(原田ひ香／著 中央公論新社)

7. 「成瀬は信じた道をいく」

(宮島未奈／著 新潮社)

8. 「謎の香りはパン屋から」

(土屋うさぎ／著 宝島社)

9. 「青い壺」

(有吉佐和子／著 文藝春秋)

10. 「逃亡者は北へ向かう」

(柚月裕子／著 新潮社)

2025.4.30 現在



この度、新たに島根県出雲市、益田市、吉賀町にお住まいの方も、図書館の利用カードを作ることができるようになりました。ご帰省の際などにぜひご利用ください。
※ただしはつかいち市民図書館で借りた資料は、他市町の図書館では返却できませんので、ご注意ください。

5月の図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
				1	2 ◎	3
4	5	6	7	8	9	10 ☆
11	12	13	14	15	16 ◎	17 ◆
18	19	20	21	22 休館	23	24 ☆
25	26	27	28	29	30	31

◎ ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【定員】各回先着6組程度 ※整理券が必要です。

【時間】1回目 10時30分～

2回目 11時～

整理券は、相談カウンターで配布しています。

☆ おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】10時30分～

◆ ストーリーテリングのおはなし会

【対象】5歳～大人

【時間】10時30分～